

編集後記

特集「広報・アウトリーチ」はいかがでしたでしょうか。月惑星探査のような巨大プロジェクトを推進していくためには国民の理解と応援が必須であることは言うまでもありません。また、次世代、次々世代の人材を育てるためにも、子供たちに惑星科学の面白さや意義をしっかりと伝えていくアウトリーチ活動は重要です。私は「かぐや」に関わって以降、一般公演や子供達向けに公演をさせていただく機会が増えました。そういった機会があるたびに、正確に情報を伝える難しさを痛感しております。これからも精進します。

さて、本号で編集幹事のお仕事がお役御免となりま

す。この2年間、全身全霊をかけて私を支えてくれた編集長、前編集幹事、そして編集委員、著者、読者の皆様方、まことに有難うございました。無事、遊星人は存続しております。就任当初は皆さんの締切に対する認識の緩さに何度も泣かされましたが、じきに「そんなもんだ」という境地に至り、冷静に対応することができるようになりました。何事も経験です。

惑星科学は広範囲の研究対象を扱う学問だけに、互いの知識や活動について分かりやすい解説がえられる遊星人は貴重な雑誌です。これからもぜひ皆さんで遊星人を盛り上げていきましょう。（諸田）